

# 『Fuji Sankei Business i』（旧日本工業新聞） 平成21年10月3日に掲載されました 「伸びる企業には理由がある」株式会社秋吉経営塾

伸びる理由 シリーズ276  
企業には理由がある

## 秋吉経営塾

「ビジネスはスポーツ同様すべて気持ち次第、やる気次第。社員のやる気の差が、活気があり儲かる企業か否かを左右する。やる気を与える経営こそ最強の経営」と熱く語るのは秋吉経営塾の秋吉正一社長だ。

モノづくり企業の中堅会社及び外資系企業の日本法人などで代表取締役社長を含め経営トップを務めた経験と実績を基にして、不況に苦しむ中小・中堅企業が夢を持ち、活気ある会社になるように「やる気塾」を開催するなど幅広いコンサルティング活動を展開している。“雇用調整助成金制度”を活用した「秋吉塾」も開催中で、今年1月以降だけでも参加者はすでに1000名を突破した。

「100年に1度の不況と言われていたこの厳しい時代だからこそ、社員がまずは、自分自身を見つめ直し、大きく殻を破り意識改革する、松下幸之助氏も言っている“心の改革”訓練が必要だ。そして、“このままではダメだ”という『危機感』と『気づき』を与え、『やる気』を引き出す訓練が必要。不況だからこそ今、『やる気』と『気づき』を与えるしっかりした訓練をしたかどうかで、今

後継続的に成長・発展する伸びる企業になるかそうでない企業かに分かれる」と秋吉社長は力説する。

不況の今こそ「やる気」と「気づき」を与える訓練をした企業が伸びる

単に受けるだけのやらされる訓練が多い中、秋吉経営塾主催の「秋吉塾」と「やる気塾」は、“不況だからこそチャンス”と伝え、“社員全員が困難に打ち勝つために何をすべきか？”などの設問を通して仲間と真剣に考える。そうすることで熱い気持ちと社員間の連帯感を生み、「その日から目の色を含めやる気に変化が出た」「自ら主体的に行動する社員が増えた」と好評という。

不況で元気がない会社が多い中、秋吉経営塾の訓練を受けた会社は、明らかに社員のやる気が高まり活気ある職場・会社になっているようだ。

秋吉社長は、「“企業は人である。人的資源の活性化こそ企業価値を格段に上げる”と言われていたが、不況の今、時間的余裕がある今こそが、徹底した訓練により企業価値を上げる最大のチャンスだ。企業価値を上げる最も大事なことは、社員の『やる気』を高めること」と説明する。



秋吉 正一 社長

住所＝東京都世田谷区  
等々力6-23-4  
Eメール:info@akiyoshi-  
keiejuku.co.jp  
ホームページ＝  
<http://www.akiyoshi-keiejuku.co.jp>